



サポートやお ボランティアだより

第66号
2015年9月20日

★発行 社会福祉法人 八尾市社会福祉協議会、八尾市ボランティア連絡会
★住所 〒581-0018 八尾市青山町4-4-18 在宅福祉サービスネットワークセンター内

ボランティア体験プログラム

密着!

特別養護老人ホーム

“ピュア”

第12回 納涼祭(7月26日)

ボランティア体験プログラム参加のみなさんに密着!
「この夏一番の最高気温が…」と報道され始めた頃です。集合時間の13:30は一番暑い時間。



高安西小学校から東へ900m。途中、若干の坂を上がり二股に分かれた道の左手に“ピュア”があります。

ミーティングルームには、すでに数人の方が集合されてました。施設の担当の方から「今日のボランティアは社協から18人と大学生が5人の予定です」とのこと。それぞれご家族に送ってもらった方、自転車であちこち迷ってやっとたどり着いた方、電車を乗り継いで服部川駅から徒歩の大学生。参加者のボランティアさんは、

「みんな、好きで来てますねん」「いろいろと好き勝手いいながら楽しくやってますわ」と経験豊かな方の声。「初めてです…」と初体験の方も…。

オリエンテーションでは、名札が配られ、休憩中に利用できる金券もありました。各自お手伝いをする屋台、休憩の取り方の説明の後、それぞれ準備に入りました。屋外の炎天下の玄関先では、テントの下でたこ焼き器2台フル回転、その横でやきとり(これも熱い)。その向かいでは慣れた手つきでヨーヨーつりの風船をふくらまし、飲物コーナーには生ビールサーバーまでありました。

会場へつづく廊下では、これまたホットなホットプレートでフランクフルト・ハッシュドポテト。会場入り口ではク

レープ、かき氷、その隣には、くじびき・ペットボトルボーリング。それぞれ持ち場に着き、準備完了。

14時近くになると施設の利用者さんとそのご家族、日頃デイサービスを利用されている方も、ご家族おそろいで来られています。子どもたちがかけまわり、笑い声も大きくとてもにぎやかです。

各屋台に配置されている皆さん、最初こそぎこちない様子でしたが、呼び込みの掛け声もだんだん大きくなり手さばきも良くなってこられました。

会場では、「八尾まつり家会」の芸能披露が行われ、締めくくりは、輪になって河内音頭。太鼓や音頭で盛り上がる中、車いすの方、休憩中のボランティアの方、皆さん生き生きと踊っておられました。



時刻が17時を迎えた頃、片付けも終わり、ミーティングルームに集合し、施設長さんから「暑い中、ありがとうございました」とねぎらいの言葉と軽食が用意され、ほっと一息ついておられました。

「できることをやっていけたら、いいなあと考えて参加してますねん」「たいへんやねんけどね～。してもらいではなくて、さしてもらえらうちは、お役にたきたいなあ～と思っています」。

皆さん、心地よい疲れの後の満足そうな、いい顔をされていました。お疲れ様でした。

～ボランティア体験プログラムに参加してきました～

広がれボランティアの輪 ④7

楽しそう！



ワーク

“すずらん”

7月24日(金)「ワーク・すずらん」で内職のボランティアを行いました。



一日の始まりはラジオ体操。朝の会では1人ずつ名前を呼んで「お元気ですか？」と声かけがありました。

障害をもつ方と共に作業をするのは初めてでしたの

で、最初は戸惑いもありましたが、和気あいあいとアットホームな雰囲気のおかげで、私の緊張もすぐにほぐれました。

活動内容は、歯ブラシセットを袋に詰めるという、一見単純作業に見えましたが、いざやってみると、不器用な私にとっては案外難しかったです。私が1つ袋詰めを終えた頃には、手際の良い利用者さんはすでに5つも仕上がっていて「神業だ！」と感心しました。

終わりの会では1人ずつ名前を呼んで「頑張りましたか？」と声かけがあり、朝夕の声かけは素敵なコミュニケーションだと思いました。

慣れない内職で疲労感もありましたが、とても貴重な体験をしました。ワーク・すずらんのみなさん、ありがとうございました。



広がれボランティアの輪 ④8

NPO法人・ロータス



障がい福祉サービス事業所 紬

ネコのいる風景



真夏の太陽が、照りつけるととても暑い日、NPO法人ロータス紬に向かって歩く。私の前に1匹の猫が現れ、その猫に導かれて、ある家の前につきました。

ちょっと見には、精神障がい者の方たちの作業所には見えない大きい家です。パンフレットを読むと、ひとりひとりを大切しておられる様子や、職員の方も彼らの優しさ、ユーモア、さりげない気づかいや気づきによって、成長させられていると書いてあります。

スローライフと優しさ、もうひとつ、それは、えーとなんだっけ、年をとると忘れっぽくなっていけませんね！ そうそう癒やし。癒やしと言えば猫です。猫には不思議な力があるようです。

お昼のカーレライス、おやつの時間にいただいたスイカ美味しかった！

2階では女子が、アクセサリーなどを、自分たちで工

夫して作っていました。1階では男子が中心になって、袋詰め作業をしていました。私も仲間に入れてもらってありがとうございました。かわいい猫と優しい人々に会いに行きたいと思います。

いや～あボランティアって楽しいですね！！



ボランティアの声 ②7



《点訳に参加しませんか！！》

野菊の会



5月20日から8月5日迄、点字講習会が行われました。点字は、50音や数字、アルファベットなど、すべての文字を6つの点を使って表すので、色々な決まり事があります。その基礎を学ぶ為、今回は16人の方が参加され、熱心に受講されていました。



福祉施設訪問 ④8

アットホームを目指しています

この施設は、80年前より地域に密着して、隣保活動から始まり、保育所などの児童福祉施設や老人福祉事業を行なってこられ、特別養護老人ホームとしては、19年の歴史があります。「アットホーム」を目指し、ここでは自分の家として、楽しく過ごしてもらうために、季節に合わせた行事・外出・行事食を心がけているそうです。また、施設車両で外出するのではなく、電車に乗って天王寺動物園にも行ったそうです。

窓の外を見れば、併設された保育園の園庭があり、子どもが遊んでいる姿や、子どもの声がある中で、元気をもらっているような気がします。更に、保育園の子どもとの交流では、車いすを押したり、車いすの方の膝に座ったり、楽しそうな姿がみられます。

4階の食堂では、「いつまでも口から食事を」をモットーとして、数年前より、職員が出演する口腔体操のDVDを製作し、食事前に皆さん一緒に体操を行なっておら

受講理由としては、

- ・以前点字を習ったことがある
- ・福祉の仕事に役立てたい
- ・目の病気をして必要と感じた

とさまざまですが、みなさんとても意欲的でした。

点訳は入力、校正、打ち出しという仕事を経て、ようやく視覚障がい者の方の手元に届きます。わかりやすくレイアウトをすることも必要です。黙々と机に向かう作業が多く、依頼される内容も、公文書や広報、回覧板等、いろいろです。私たちは藤澤先生の指導のもと、各自、日々勉強しながら、楽しくボランティアをしています。直接障害者の方と接する機会はあまりありませんが、点字を通じてのつながりを感じています。

今回受講された方々も、点字にさらに興味を持っていただき、これからも私たちと一緒に、野菊の会で点訳ボランティアとして、活動していただけたらと思います。

特別養護老人ホーム



成法苑

れます。食堂の横には、広い苑庭があり、ビアガーデンを楽しんだり、PLの花火もここから見られると聞いております。



〈よさこいのボランティアさんと一緒に〉

ここは、八尾市の中心部にある立地から、家族が買い物ついでに気軽に訪問できることを考えておられるようです。

この施設では、傾聴ボランティアをはじめ、一芸ボランティアの方が訪問され、利用者の方を楽しませてもらうそうです。

講座



お知らせ



平成27年度 八尾市傾聴ボランティア講座 全5回

“傾聴”は相手の話を聴き、心に寄り添うコミュニケーション方法です。傾聴を活用したボランティア講座で必要な知識や技術を学び、ボランティアを始めませんか。

時 間 13:30~15:30
 定 員 30名(多数の時は抽選)
 費 用 無料
 申 込 み 10月5日~10月28日

	日 程	内 容
1	11月11日(水)	良い聴き手となるために
2	11月18日(水)	ボランティア活動のすすめ
3	11月25日(水)	傾聴の技法~傾聴するにはどうすればいいか
4	12月2日(水)	高齢者の方と実際に
5	12月9日(水)	色々な事例でロールプレイ

場所はいずれも サポートやお(青山町4丁目)

~ボランティアお試し講座~

参加費無料

◆「一日手話体験講座」

これから手話を始めたい方、興味のある方、この機会に手話を体験してみませんか。

日 時 10月30日(金) 19:00~
 場 所 八尾市立社会福祉会館 2階
 定 員 15名



◆「いきいき歌体操体験」

歌を唄って、体を動かして、自分もみんなも元気。こんな体操を体験しませんか。

日 時 11月26日(木) 10:00~
 場 所 サポートやお 2階
 定 員 20名



◆「運転ボランティアをしませんか」

車いすのまま乗れる自動車を、運転して利用者の方を送迎するボランティアの紹介と福祉車両の見学をします。運転助手ボランティアもありますので、免許が無くても大丈夫!

日 時 11月5日(木) 13:30~
 場 所 サポートやお 2階
 定 員 15名



社会福祉法人
 八尾市社会福祉協議会
 ボランティアセンター
 〒581-0018
 大阪府八尾市青山町4-4-18
 八尾市在宅福祉サービス
 ネットワークセンター内
 (サポートやお)
 電話:072-925-1045
 FAX:072-925-1161
syakyoyao@mth.biglobe.ne.jp
 メールマガジン「やおボラNEWS携帯版」
<http://m.mag2.jp/M0073749>

編集委員

大下 地恵子、尾崎 光二、二葉 登代子、森原 榮子、舘 邦夫、藤後 聡子、池田松代、高橋弘子、谷 敏克、富井元子、森昌子

